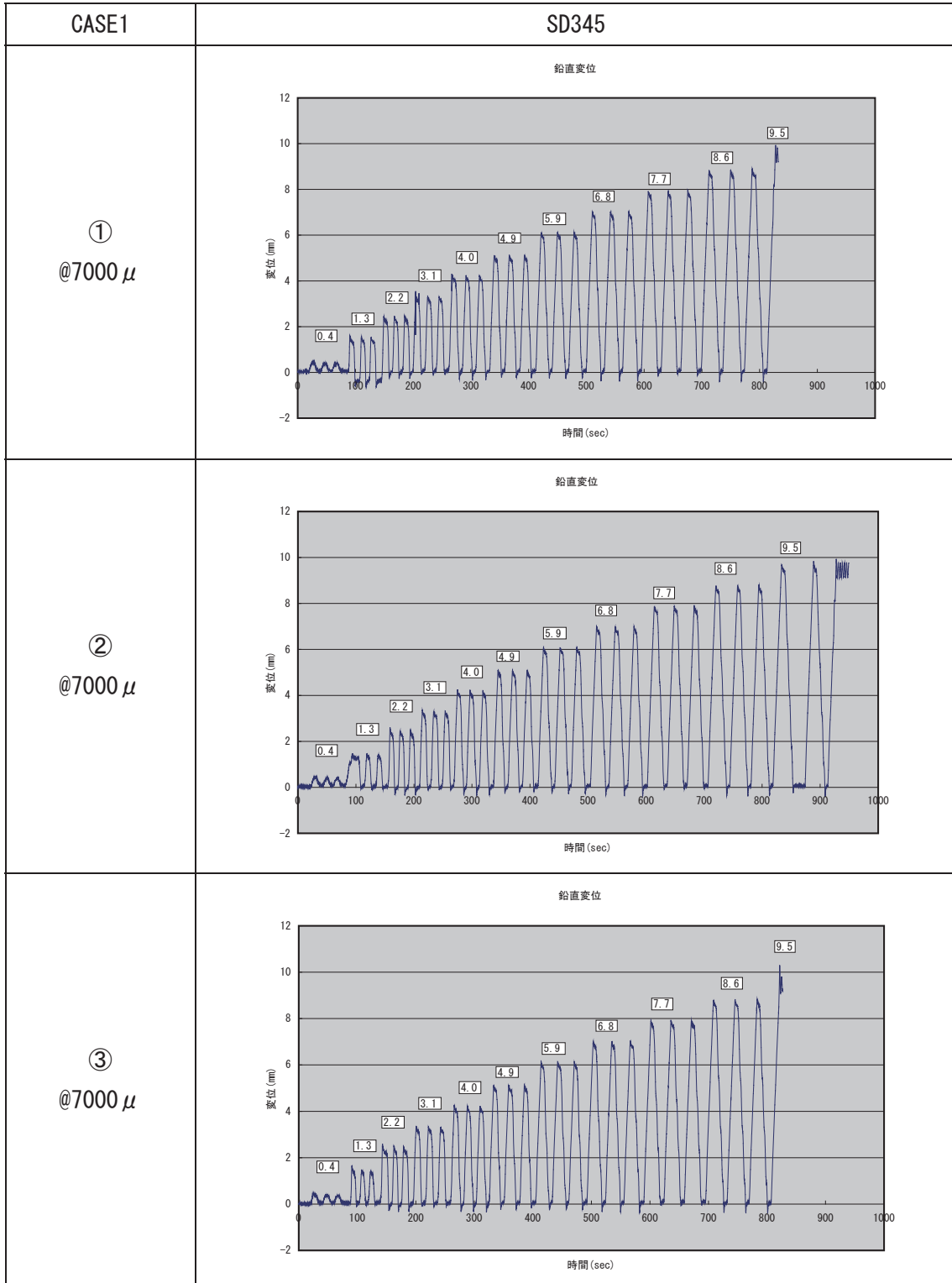


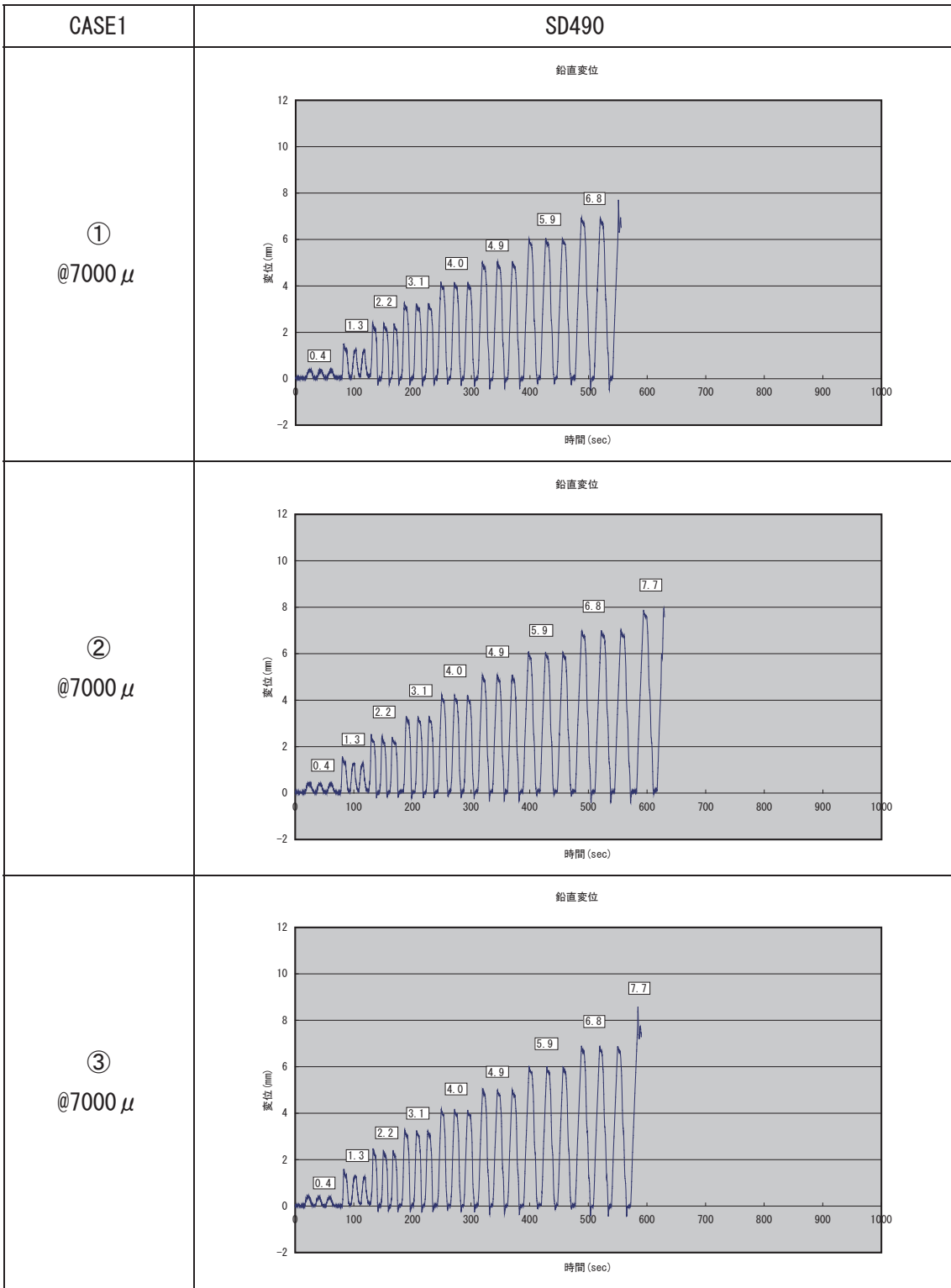
参考資料 I

I 低サイクル疲労実験

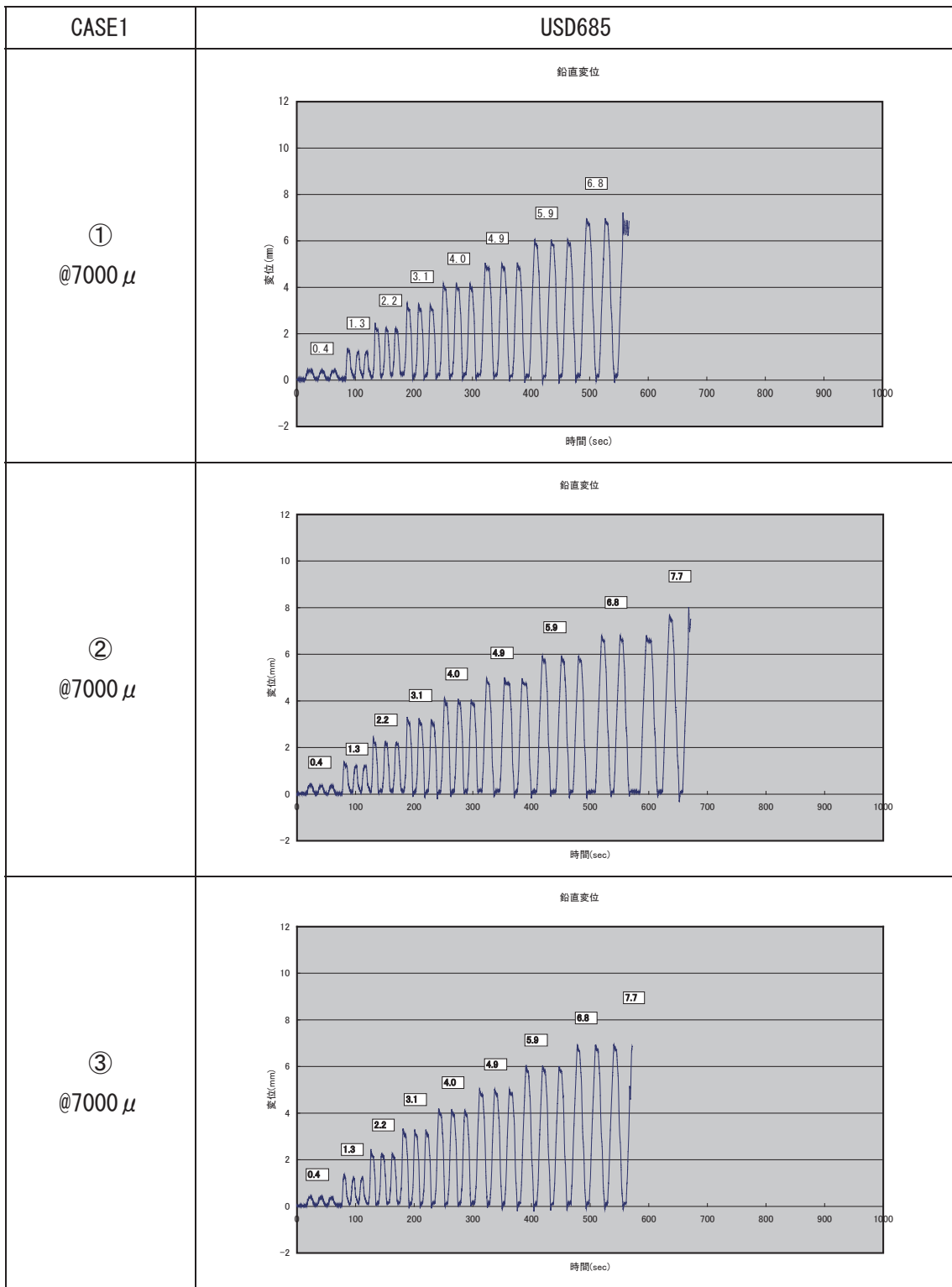
破断までの鉛直サイクルを付図 2. 2. 1～付図 2. 2. 6 に示す。



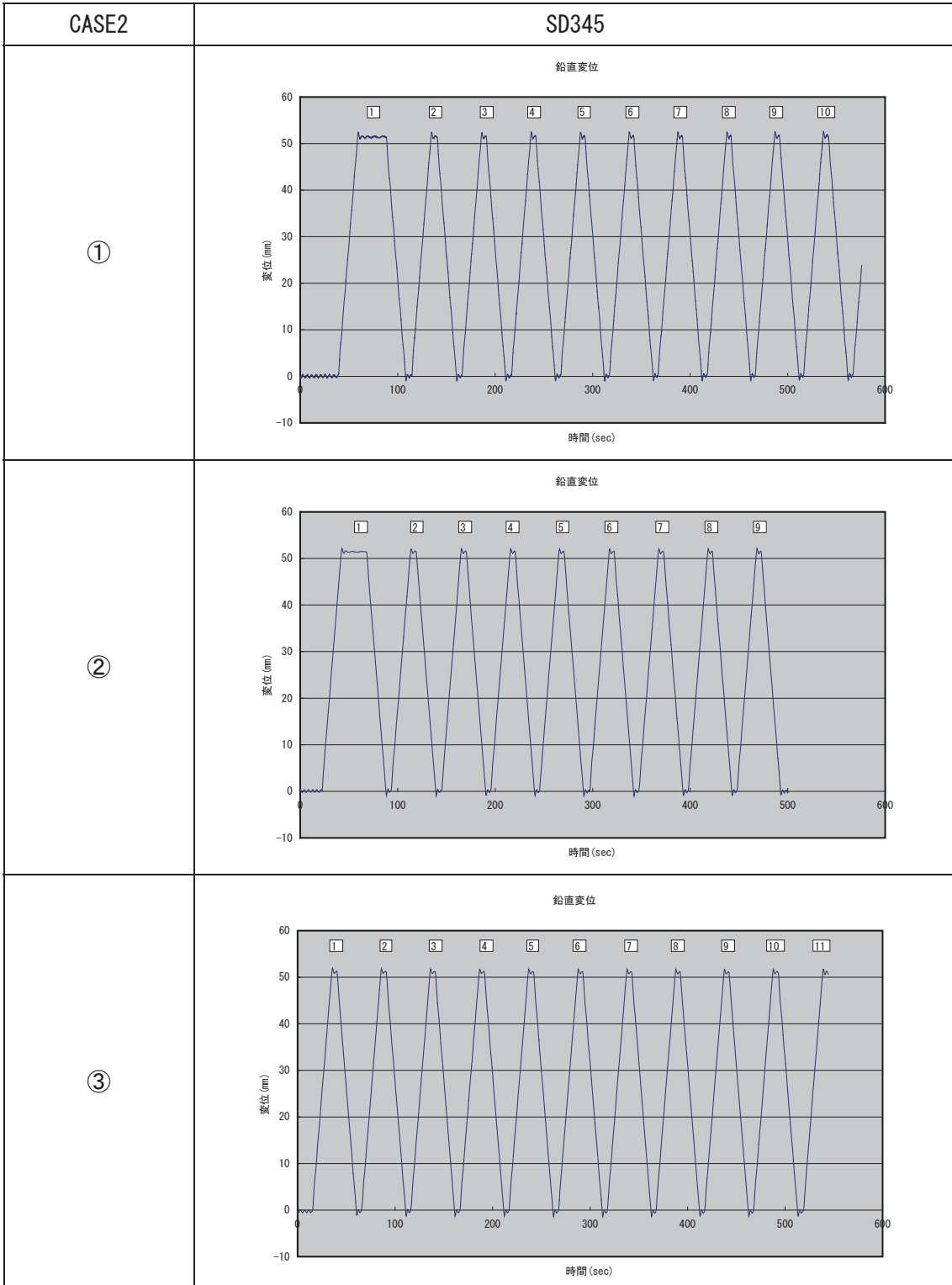
付図 2. 2. 1 健全な鉄筋の鉛直変位サイクル (SD345)



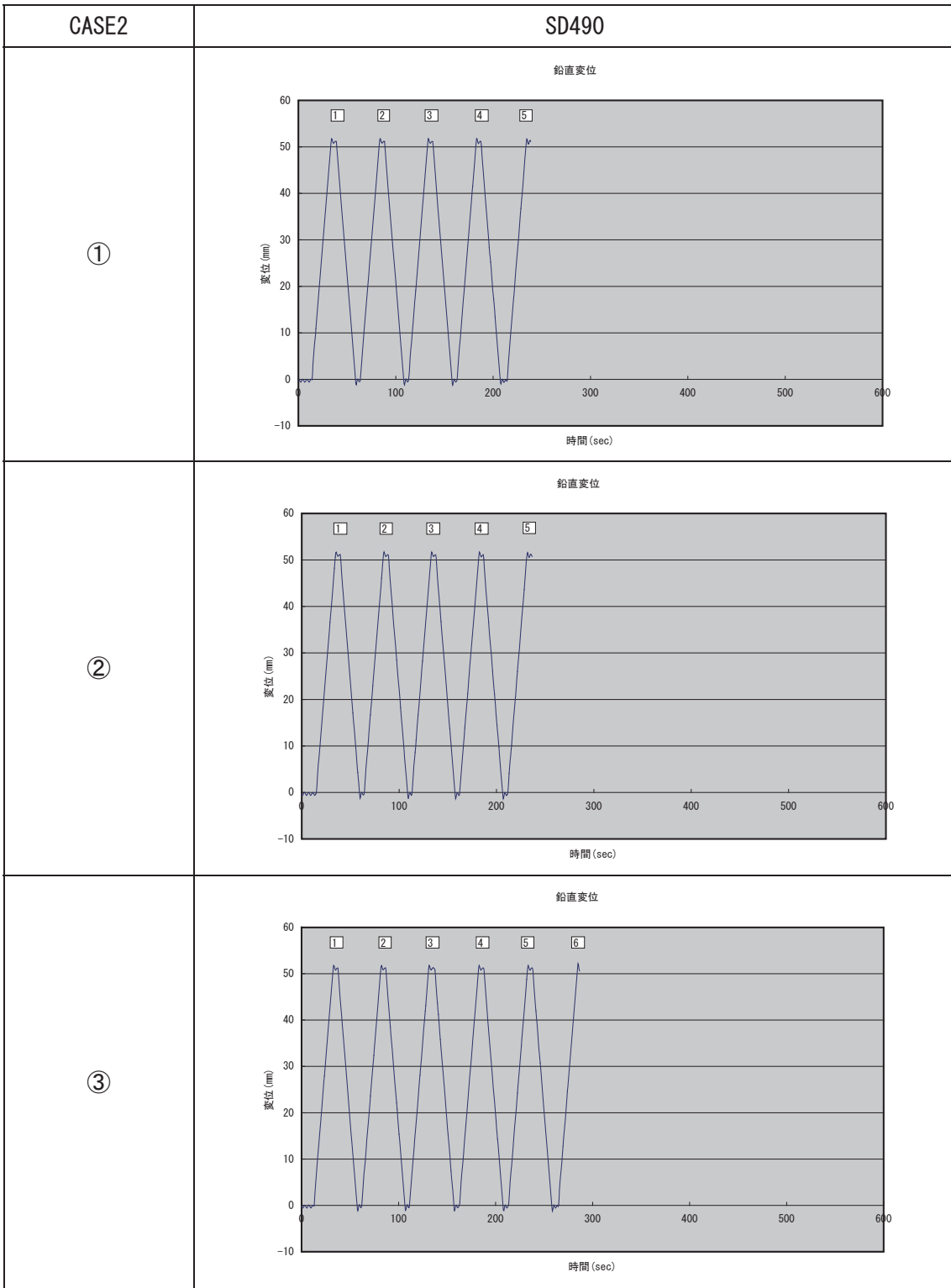
付図 2. 2. 2 健全な鉄筋の鉛直変位サイクル (SD490)



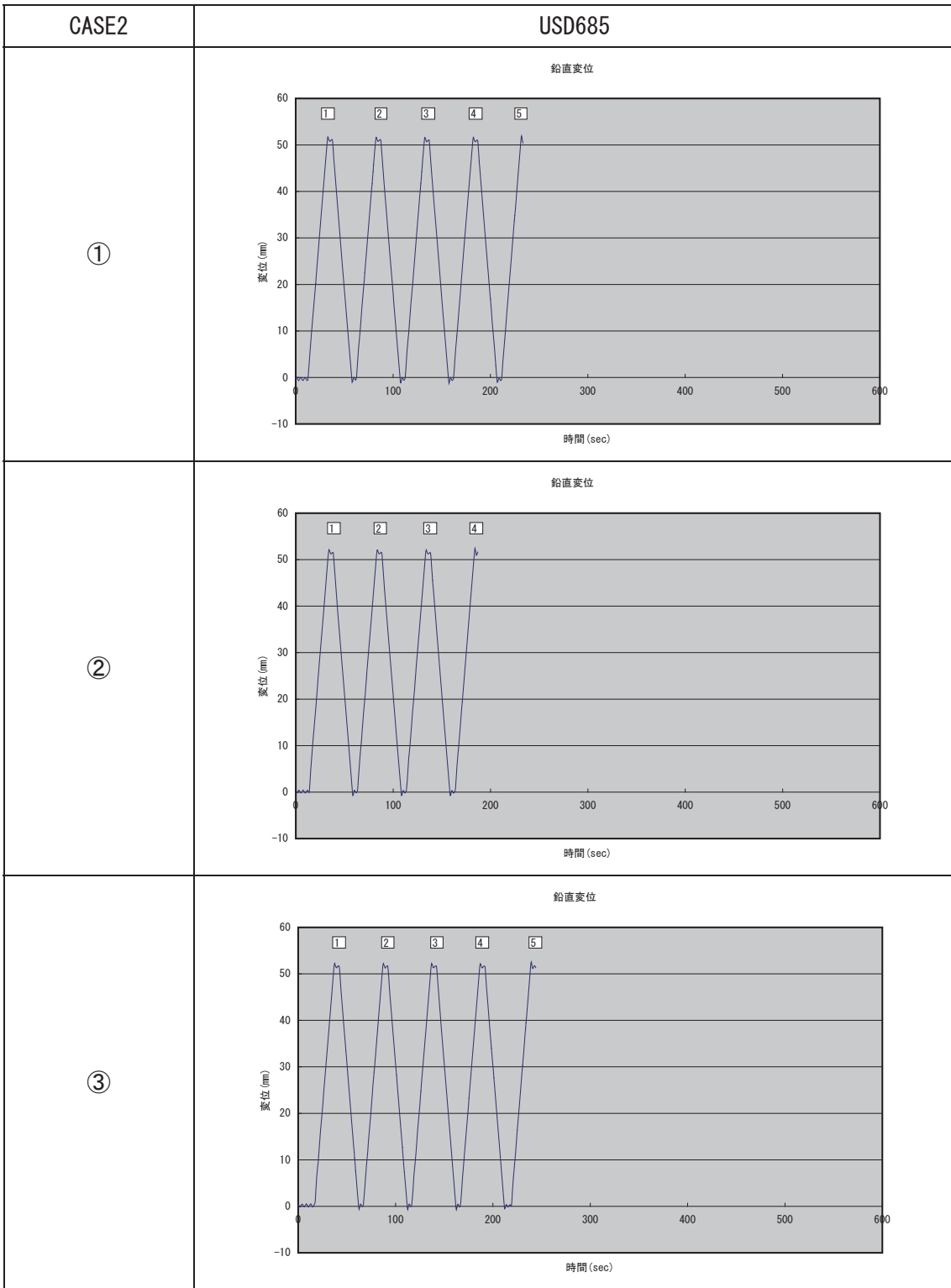
付図 2. 2. 3 健全な鉄筋の鉛直変位サイクル (USD685)



付図 2. 2. 4 屈曲鉄筋の鉛直変位サイクル(SD345)

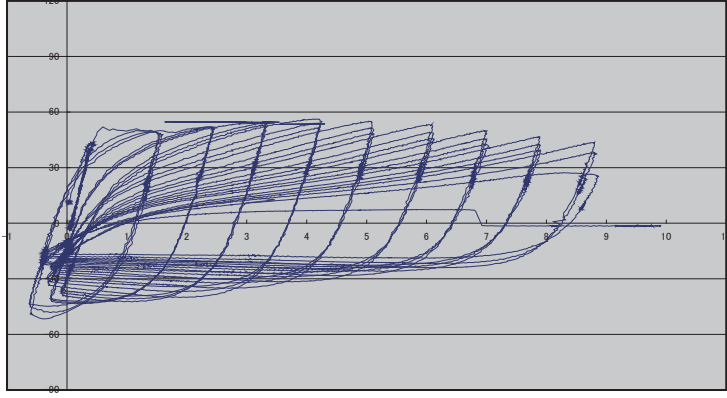
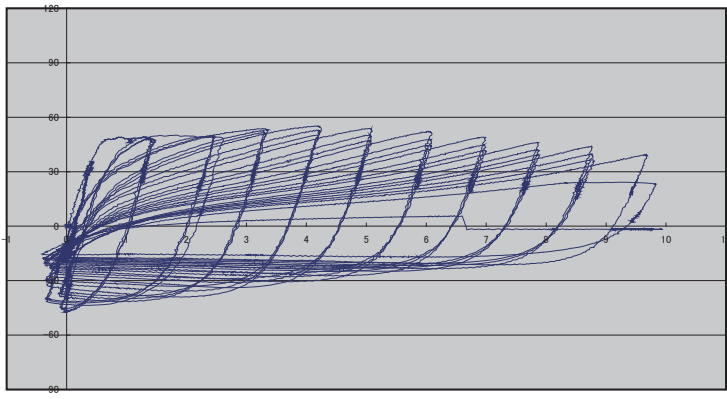
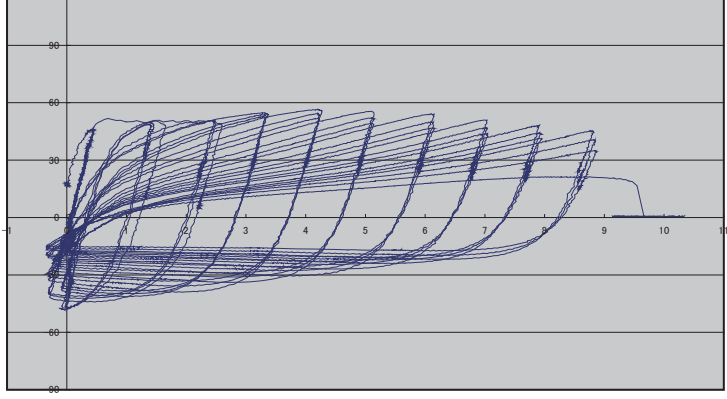


付図 2. 2. 5 屈曲鉄筋の鉛直変位サイクル (SD490)

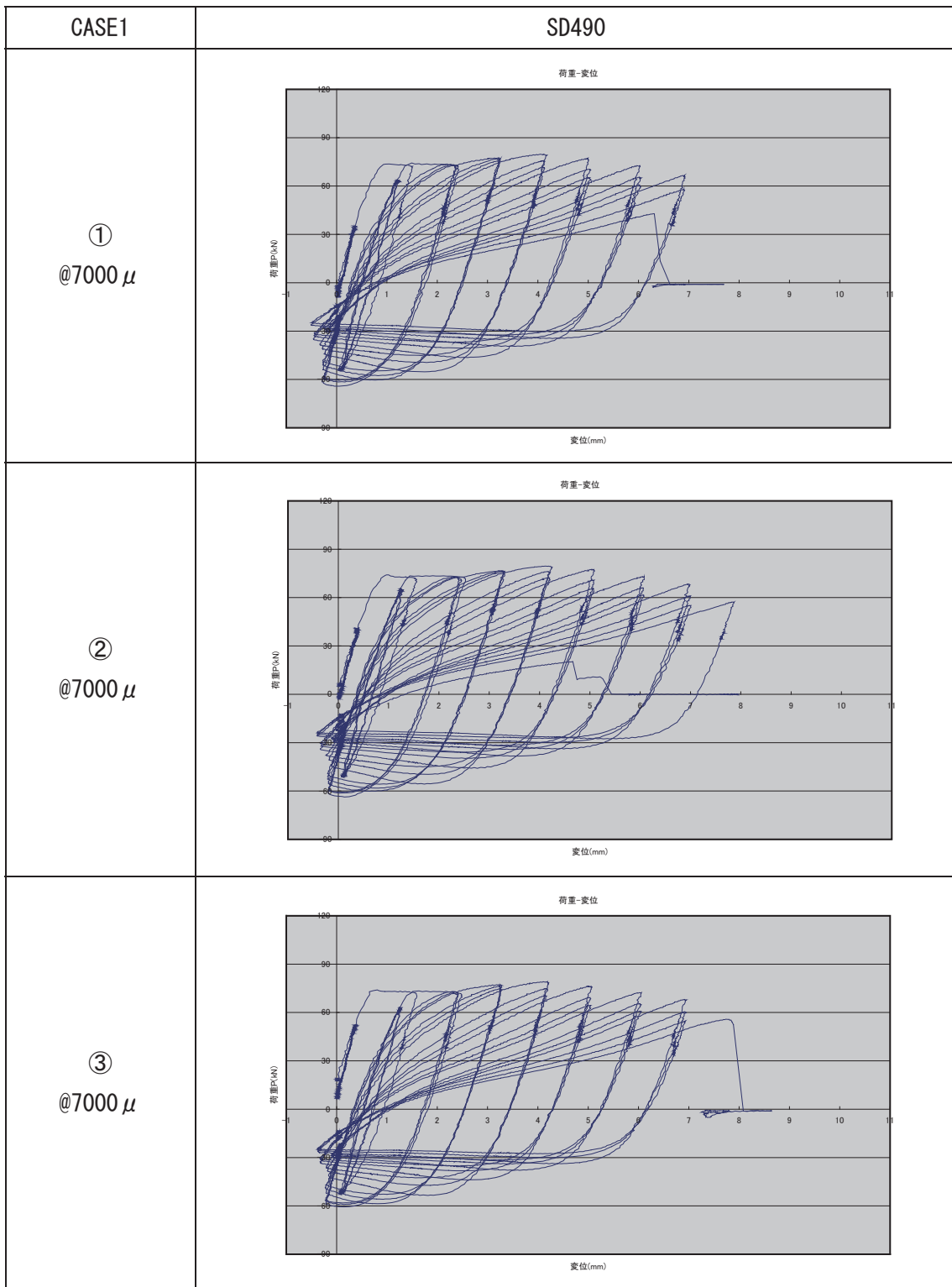


付図 2.2.6 屈曲鉄筋の鉛直変位サイクル(USD685)

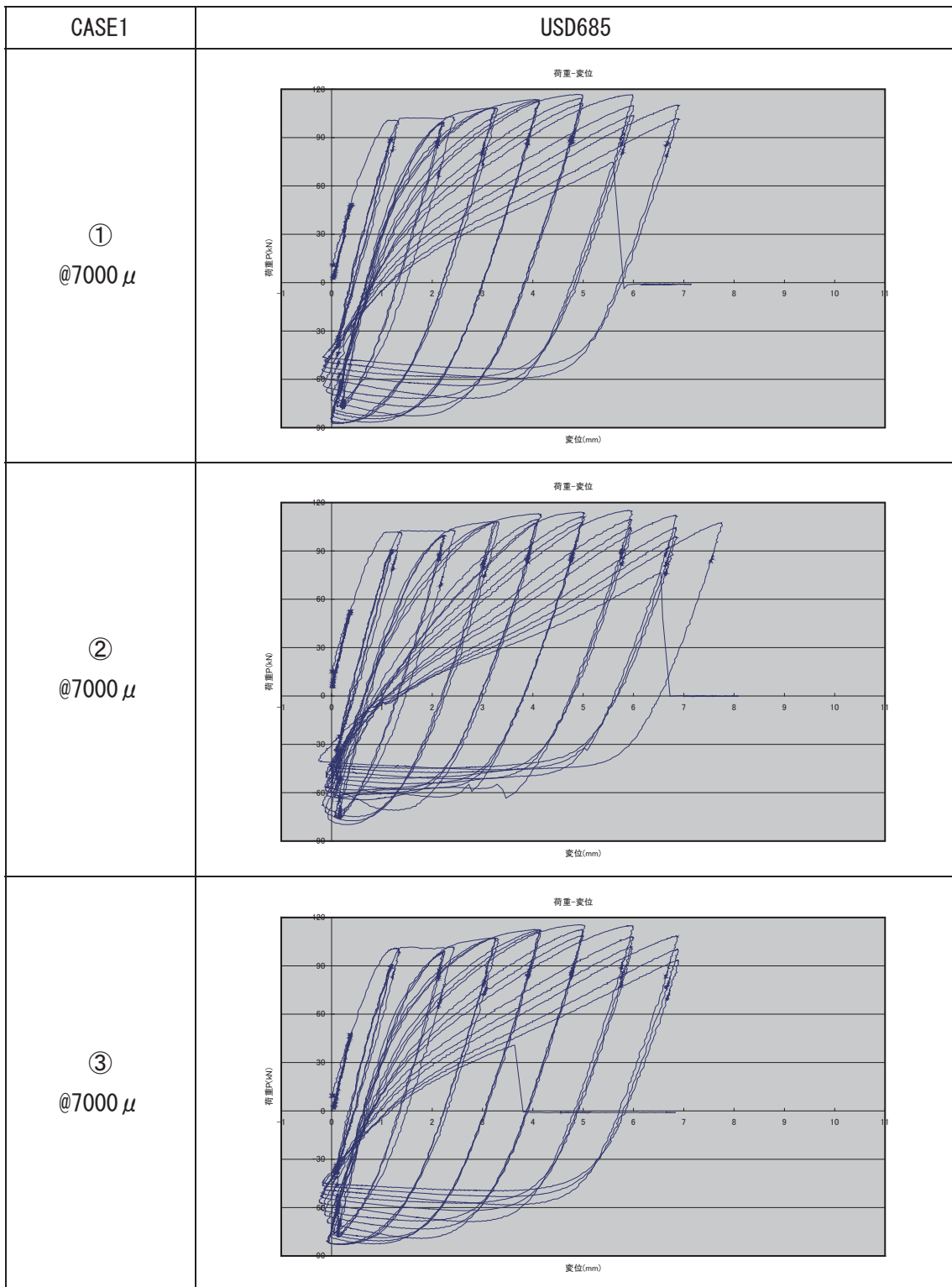
破断までの荷重-変位曲線を付図 2. 2. 7~付図 2. 2. 12 示す。

CASE1	SD345
<p>① @7000μ</p>	<p>荷重-変位</p>  <p>変位(mm)</p>
<p>② @7000μ</p>	<p>荷重-変位</p>  <p>変位(mm)</p>
<p>③ @7000μ</p>	<p>荷重-変位</p>  <p>変位(mm)</p>

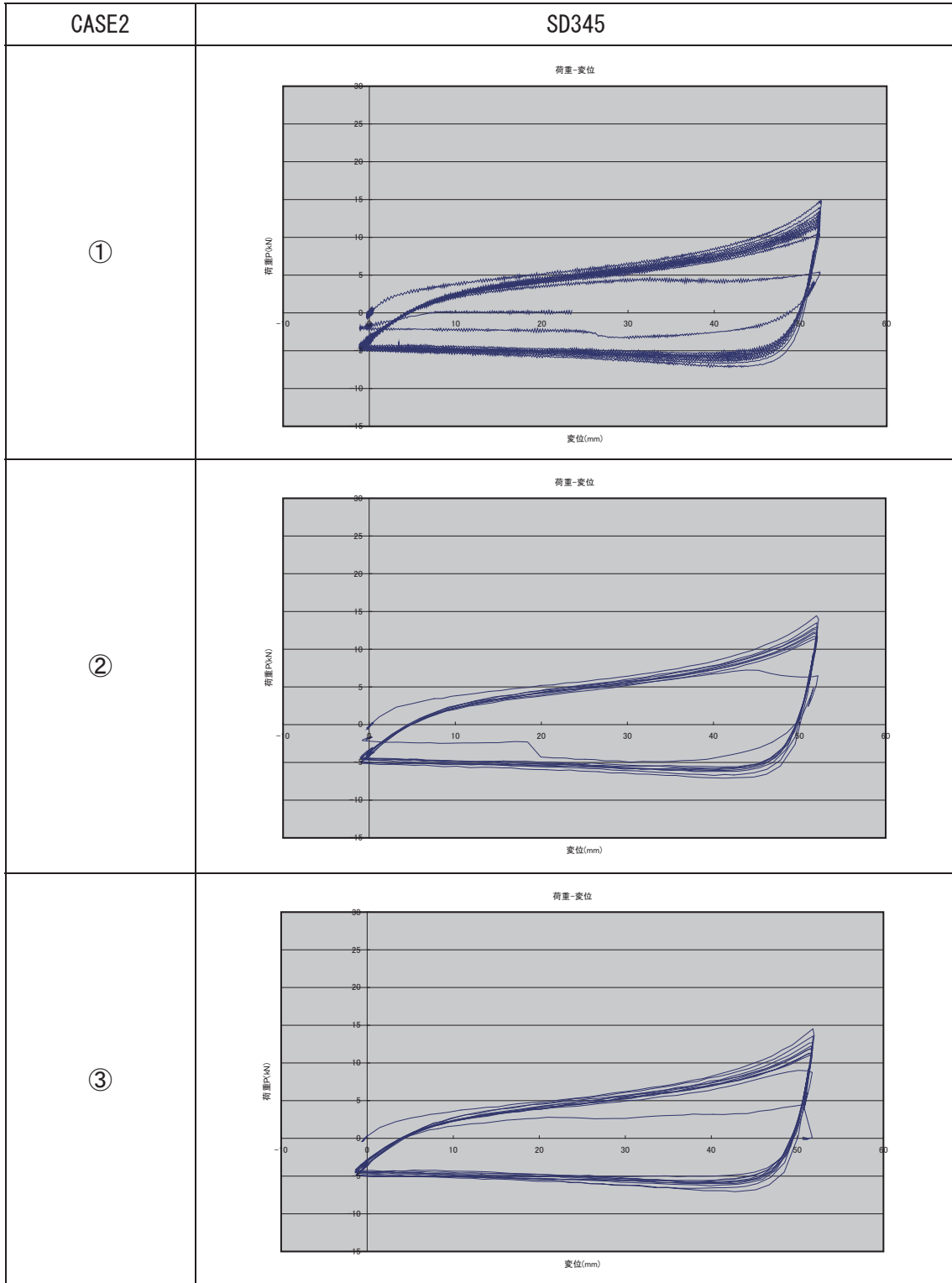
付図 2. 2. 7 健全な鉄筋の荷重-変位曲線(SD345)



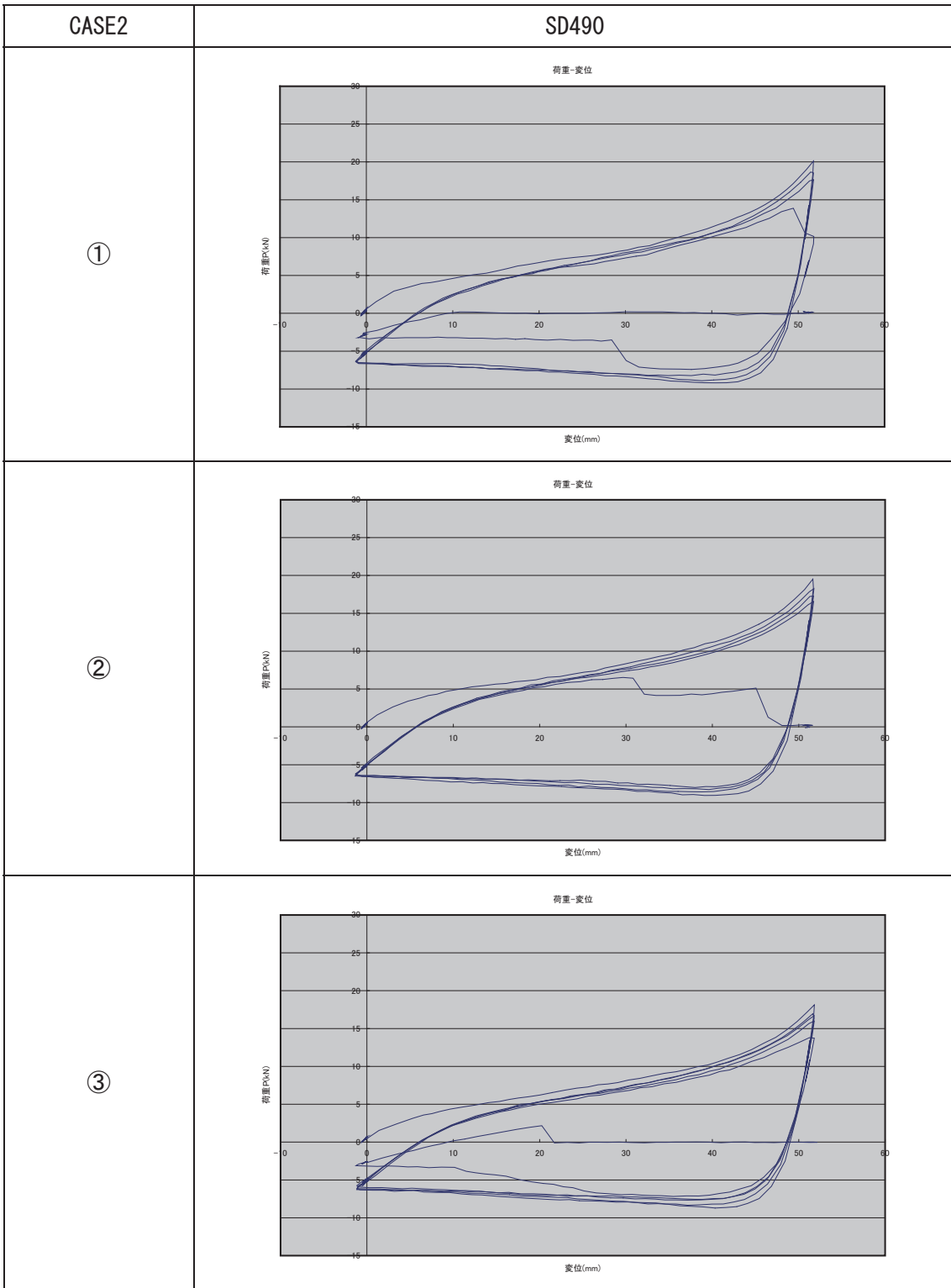
付図 2. 2. 8 健全な鉄筋の荷重-変位曲線(SD490)



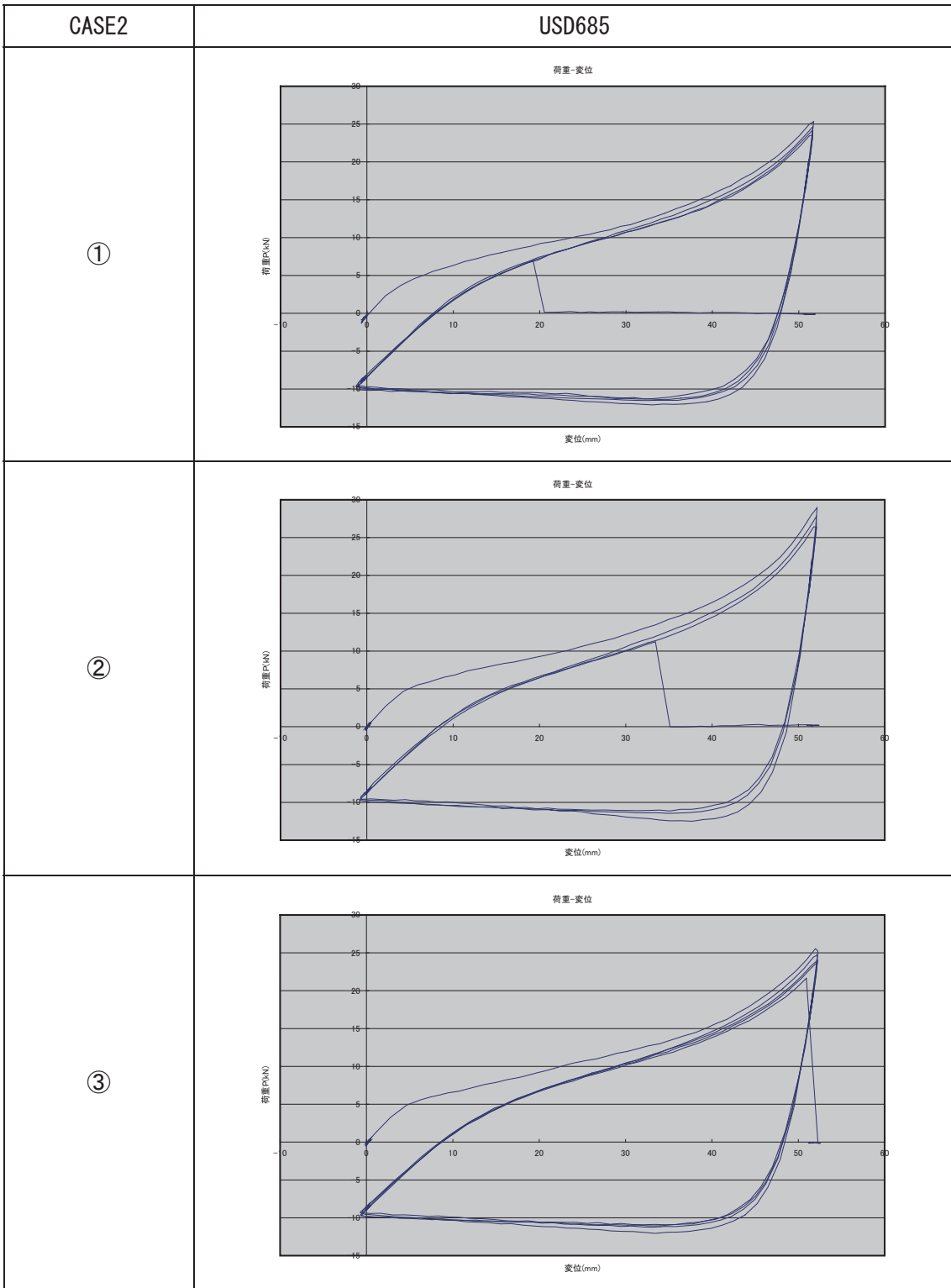
付図 2. 2. 9 健全な鉄筋の荷重-変位曲線 (USD685)



付図 2. 2. 10 屈曲鉄筋の荷重-変位曲線 (SD345)

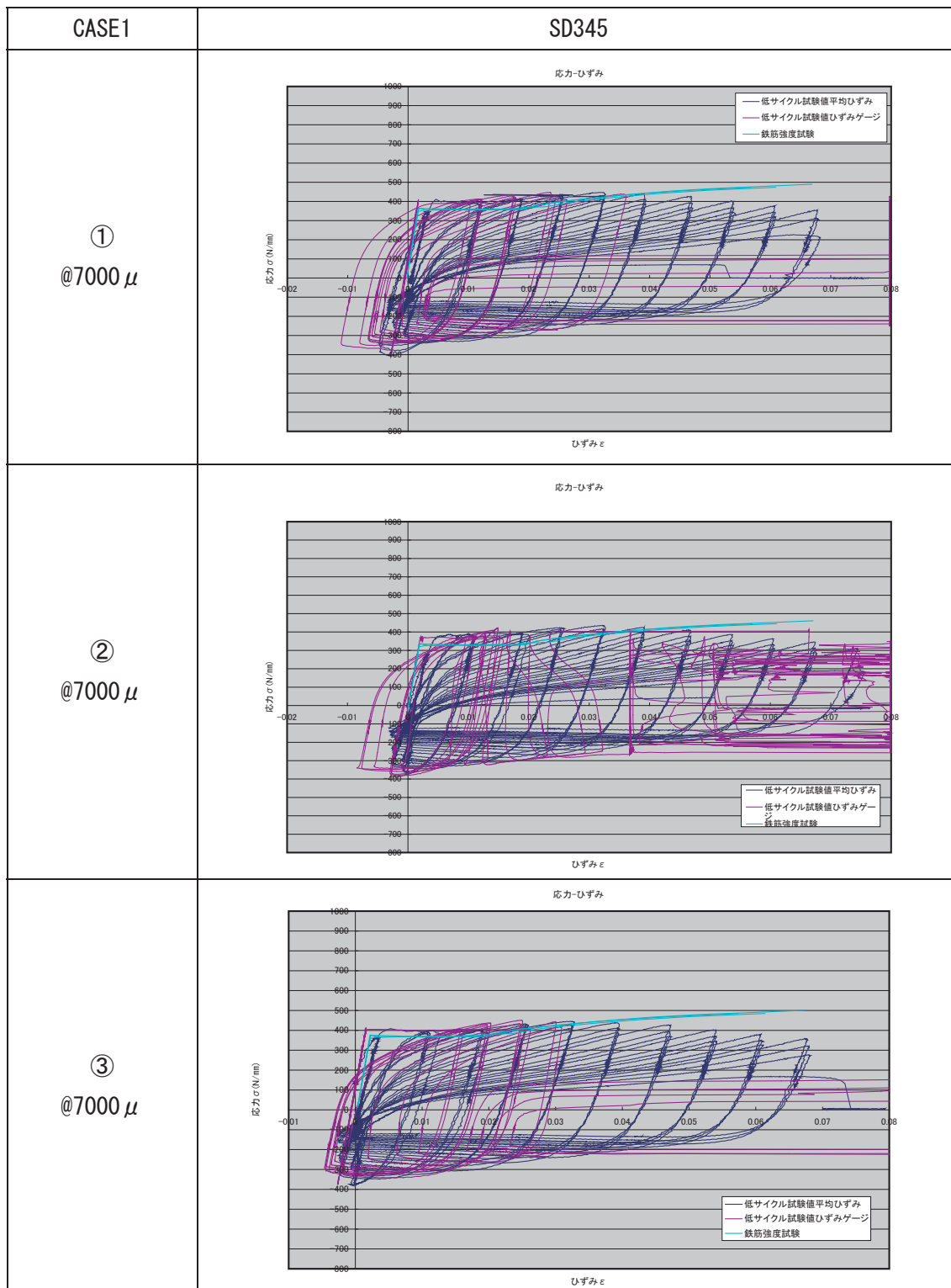


付図 2. 2. 11 屈曲鉄筋の荷重-変位曲線 (SD490)

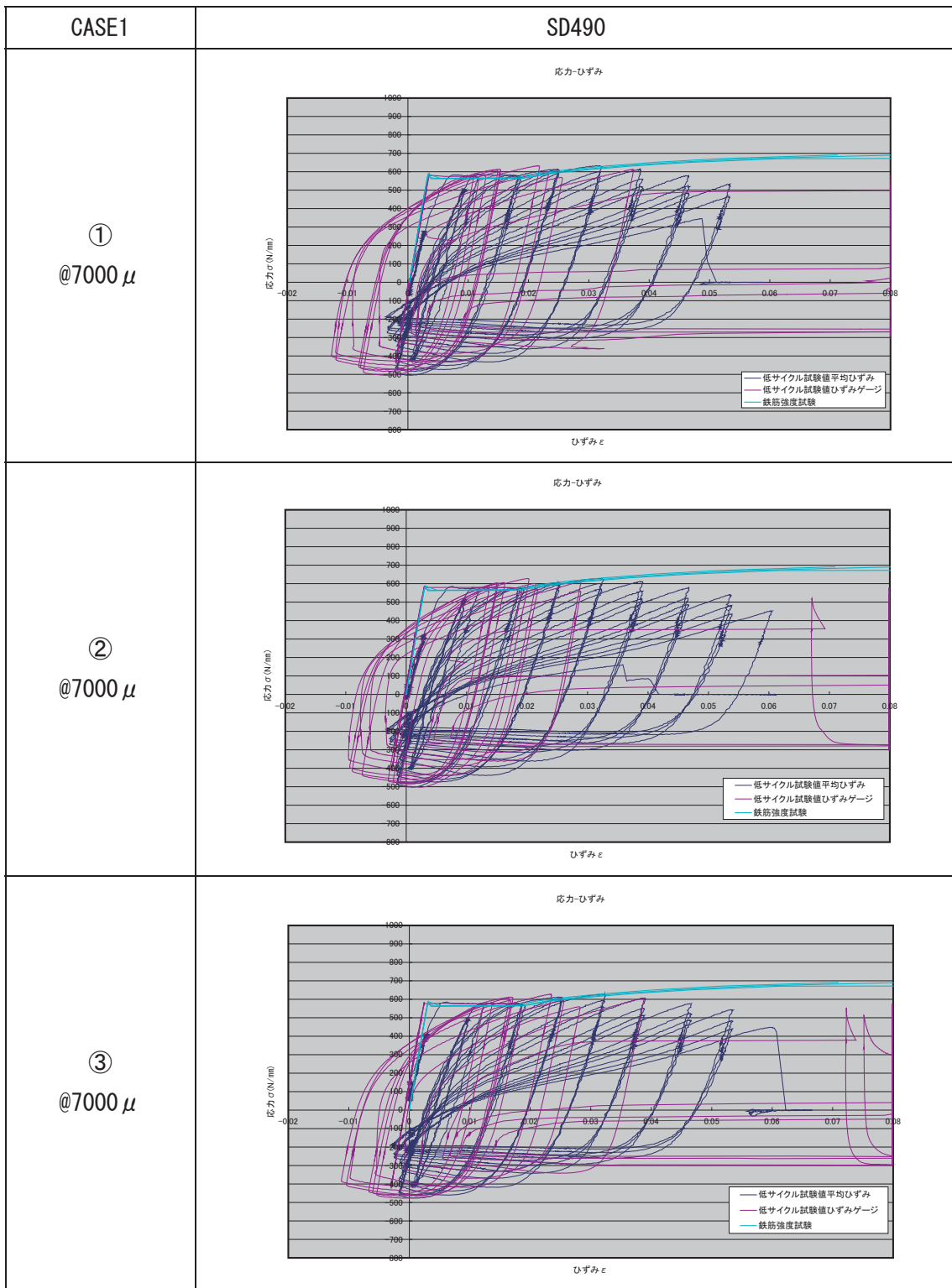


付図 2. 2. 12 屈曲鉄筋の荷重-変位曲線 (USD685)

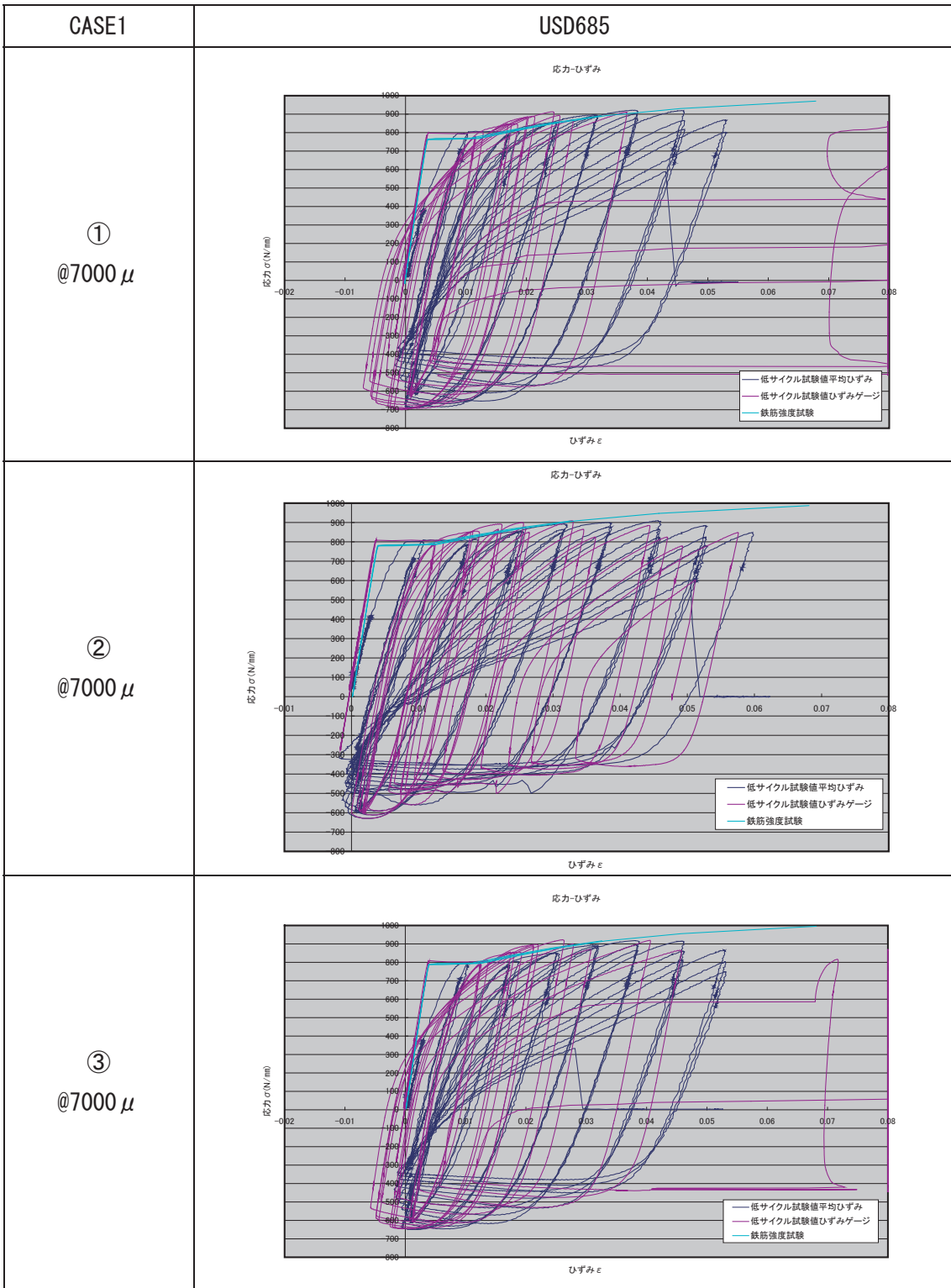
破断までの応力-ひずみ曲線を付図 2. 2. 13~2. 2. 15 に示す。



付図 2. 2. 13 健全な鉄筋の応力-ひずみ曲線 (SD345)



付図 2. 2. 14 健全な鉄筋の応力-ひずみ曲線 (SD490)



付図 2. 2. 15 健全な鉄筋の応力-ひずみ曲線 (USD685)

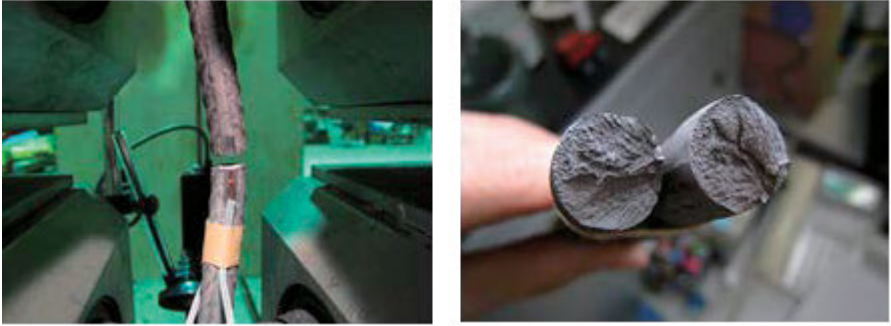

破断面の特徴を付写真 2.2.1～付写真 2.2.3 に示す。

SD345	
CASE1	 <p>引張時に破断。破断面は凹凸が多い。</p>
CASE2	 <p>引張時に屈曲部が細くなり、①引張载荷中に内角側が切れ、次の押し戻し時に外角側で破断する。または、②引張载荷中に切れる挙動を示した。破断面は凹凸が多い。</p>

付写真 2.2.1 破断面の写真 (SD345)

SD490	
CASE1	 <p>引張時に破断。破断面はやや凹凸あり。</p>
CASE2	 <p>引張時に屈曲部が細くなり、①引張载荷中に内角側が切れ、次の押し戻し時に外角側で破断する。または、②引張载荷中に切れる挙動を示した。破断面はやや凹凸あり。</p>

付写真 2. 2. 2 破断面の写真 (SD490)

USD685	
CASE1	 <p>引張時に破断。破断面は凹凸なし。</p>
CASE2	 <p>前ぶれなく脆性的に破断。全て引張時に破断した。 破断面は凹凸なし。</p>

付写真 2.2.3 破断面の写真 (USD685)

